

2021 年 7 月 27 日

一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構
「ローカル SDGs サポートーズ倶楽部」事務局

1. 「ローカル SDGs サポートーズ倶楽部」創設の背景

2050 年カーボンニュートラルにむけ、政府は、経済と環境の好循環を目指すグリーン成長戦略を打ち出し、2030 年には CO2 排出量で 2013 年度比 46 %の削減目標を掲げるなど再エネ普及に向けての動きは活性化しています。

一方、地域資源を開発して得られる再エネ収益は、地方から都市部に流出する傾向があることからエネルギーの域外収支改善の観点からも地域主体の再エネ開発体制構築が大きな課題とされています。

RDo は、地域が主体となって 2050 年カーボンニュートラルを実現するため、富の地域循環が生まれる新たな再エネビジネススキームの開発と、それを地域で推進する専門人材の輩出を担う二つの専門機関として「ローカル SDGs サポートーズ倶楽部」を創設しました。

当倶楽部は、水力、太陽光など再エネ開発の専門家のみならず、SDGs、地域新電力や電力事情に精通したスペシャリスト、さらには、多様なエネルギービジネス立ち上げで実績のある金融のスペシャリストなど、ローカル SDGs 事業の専門家らで構成されています。

わたしたち RDo は、富の地域循環を生み出す先進再エネ事業モデルの開発機関として、また最高レベルのローカル SDGs 推進リーダー養成機関として、カーボンニュートラル時代の地方創生にむけ尽力、貢献してまいります。

一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構
理事長 境内 行仁

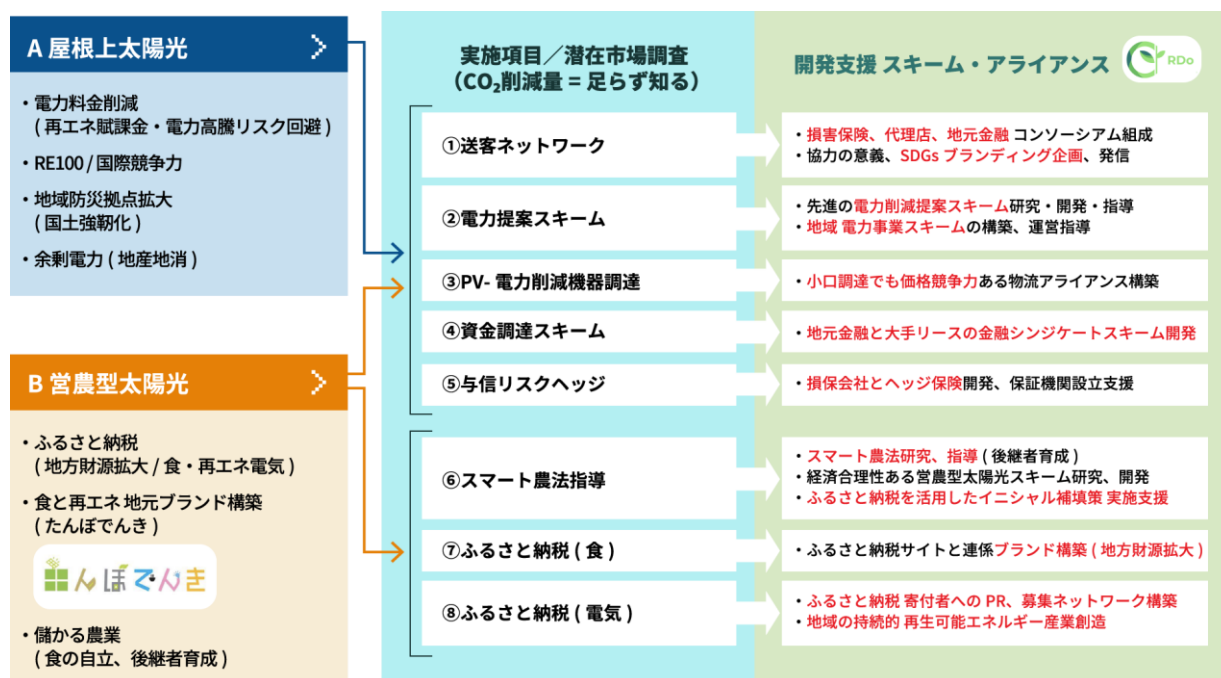
2.RDo が目指す 2050 カーボンニュートラル実現にむけての地域主体の SDGs 事業モデル

(RDo が創る SDGs 事業モデル)

- (1)域内の再エネ比率を高める「地域再エネ会社」創設支援、運営助言を行います。
- (2)再エネ電気を「ふるさと納税返礼品」として地域財源を増やします。
- (3)増加した地域財源を活用し若者が働きたくなる食の自立環境を創造支援します。

[国内初の SDGs 事業モデル - 一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構 \(rdo2050.org\)](http://rdo2050.org)

(RDo が自治体と共に進める SDGs 事業モデルサポート)



3.ローカル SDGs 推進者研修オリエンテーション概要

主催: 一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構
日時: 2021 年 7 月 27 日 13 時 30 分～15 時 zoom 講義
目的: ローカル SDGs 事業モデルの担い手、地域のゼロカーボン推進リーダーの輩出
研修: 先進のローカル SDGs 事業モデル、RDo が独自開発した再エネ SDGs 事業モデル
対象: 地域金融、保険会社、同代理店等で自治体と包括連携協定を締結、もしくは同等の体制を敷いてローカル SDGs の実践サポートを行わんとする企業・団体

地方創生にむけて:

- ・ 本講(1 年間予定)を通じ、基礎的な SDGs 知識を習得した団体には、RDo が自治体と共に開発した再エネ発電所情報を提供します。
- ・ 自治体の地元産品である再エネ電気を取引先経営者に「ふるさと納税返礼品」としてご紹介いただき、カーボンニュートラルを積極的に推進する自治体の地方創生を応援いたしたくをお願いします。
- ・ ふるさと納税で増加した地域財源を活用し、RDo と自治体は、若者が働きたくなる食の自立環境の創造を支援します。
- ・ ふるさと納税制度活用による「再エネ電気から生れる富の地域循環」は、連携するふるさと納税ポータルサイトを通じて会員にご紹介します。

○ 本講義の開講は 8 月を予定しています。

※ プレスお問い合わせ先

info@rdo2050.org

※ 研修申込先

member@rdo2050.org

※ ホームページ

[SDGs 事業モデルの開発 - 一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構](https://www.rdo2050.org)



[\(rdo2050.org\)](https://www.rdo2050.org)